

## 会 議 録

|          |  |
|----------|--|
| 1 会議名    | 平成19年度第3回宇都宮市上河内自治会議   |
| 2 開催日時   | 平成19年6月26日(火) 午後3時～4時40分   |
| 3 開催場所   | 宇都宮市上河内地域自治センター2階会議室   |
| 4 出席者    | 【委員】江連俊, 手塚敏子, 沼田良, 古橋悟一, 江連功, 斎藤功, 齋藤和之, 佐藤きよ子, 塩井洋子, 柴田征男, 利根山則夫, 古橋正好, 松田仁一, 和田春海, 大木清茂, 小野三朗, 北見幸夫, 佐藤和男<br>【事務局】上河内地域自治センター所長, 地域経営課長, 地域経営課主幹, 地域経営課長補佐 ほか8名 |
| 5 公開・非公開 | 公開   |
| 6 傍聴者数   | 【傍聴者】なし<br>【記者】1社  |
| 7 会議経過   | 1 開会<br>2 会長挨拶<br>3 協議事項<br>・合併市町村基本計画の執行状況についての答申内容の協議について<br>4 その他<br>5 閉会   |

| 議 事                               |  |
|-----------------------------------|--|
| 3 協議事項                            |  |
| (1)合併市町村基本計画の執行状況についての答申内容の協議について |  |
| 会長                                | ・合併市町村基本計画の執行状況についての答申内容について事務局より説明を願いたい。  |
| 事務局                               | ・自治会議では前回の会議において, 委員が自発的・自主的に調査研究などをできるよう3つのワーキンググループを設置し, 今回の答申に向けて6月18日にグループの合同勉強会とグループ内での意見交換を実施した。その結果, 地域経済の活性化に向けた大型商業施設の誘致, 定住人口誘導のための都市基盤の整備, 環境問題に対する意識改革などの意見が出され, それらを集約してまとめたところだ。(概要について説明) |
| 会長                                | ・「合併市町村基本計画における主要事業の整備等」の中で, 生涯学習センターの整備事業については建築後30年経過していることから改修が必要と思うが, 耐震検査の状況をより具体的に明記したほう   |

|     |   |
|-----|---|
|     | <p>が説得力があるのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域交流館の整備事業では長期滞在型の交流事業を展開するために宿泊施設の要望があるようだが、温泉に入って休息するだけに限らず有効利用を考え、近くの体育館やグラウンドとリンクさせて高校や大学の学生がゼミや合宿に利用できるような施設整備も検討してはどうか。</li> <li>・主要事業として挙がっている13項目の事業は、すべてが地域の課題解決に必要な事業ではあるが、その中でも優先順位を付けた答申をしたほうがより効果的になるのではないか。</li> <li>・地域の課題解決のための優先事業について、委員の方々の意見を聞きたい。</li> </ul> |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・上河内地域の最優先の事業としては、人口の誘導に直結する事業としての中里原土地区画整理事業とスマートIC恒久化事業が上位になるのではないか。</li> </ul>  |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・主要事業の中には、本年度に予算化されている事業もある。具体化されている事業を上位の優先事業とすることは無駄な感じがする。着手されていない事業を上位に位置付けたらどうか。</li> </ul>   |
| 会長  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会情勢や財政事情によっては、着手している事業でも延期になる可能性もある。地域で優先的に必要とする事業を明確に位置付けることが必要だ。</li> <li>・また、3つのグループにおける意見交換がどうだったのか、参考までに協議された内容等を伺いたい。</li> </ul>   |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・起草グループでは優先順位を付けるべきか、重点項目として絞り込むか意見が分かれたところだが、結果としてすべての主要事業13項目を実施できるよう並列としたところだ。</li> </ul>   |
| 事務局 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・主要事業の13項目を絞り込んだグループや全部に優先順位を付けるグループもあり、それぞれに特徴があった。また事業名称のみの記載となっている項目があるため、内容説明等の記載をすべきとの意見もあった。意見は様々であるため、自治会議において方向性を協議してほしい。</li> </ul>   |
| 委員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・優先順位には計画期間となっている10年間を前期・中期・後期に分ける方法もあるのではないか。</li> </ul>  |
| 会長  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・答申書における主要事業の取り扱いについては、優先順位を付けたら、可能なものは期限を設けるなど、答申に対する回答が得やすいように配慮して素案を作成するというところでよろしいか。</li> </ul>  |

|    |   |
|----|---|
|    | (「異議なし」の声あり)  |
| 会長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>次に「地域の要望」としての大型商業施設（モラージュ）の誘致は合併市町村基本計画における主要事業ではないが、この誘致が主要施策事業とどのような関係があり、答申するのかを明記しなければならない。答申の回答を受けて終わってしまうものではなく、続けて何度もキャッチボールして進めなければならないことから、最初となる今回は先を見据えた投げかけ方が必要ではないか。</li> </ul>  |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> <li>モラージュは、宇都宮市全体として考えた税収の確保や就労機会の確保など、地域の活性化だけではなく市全体の発展に繋がる大きな事業だ。</li> </ul>  |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> <li>モラージュの構想には、例えば高齢者が気軽に買い物に行けるような新交通システムや周囲に計画的に福祉施設を配置するなど、ノーマライゼーションへの配慮も必要だろう。商業施設を中心として生活の質を変えるビジョンを持ち、この実現のためには「上河内地域の要望」を前面に押し出すべきではないか。</li> </ul>  |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> <li>モラージュの誘致については旧町の懸案事項であったことから、合併後初めてとなる今回の答申に出しておかなければならない。</li> </ul>  |
| 会長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>芽を出しておく必要はあるだろう。芽の出し方について知恵を出してほしい。</li> </ul>   |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> <li>「大型商業施設」を上河内地域の答申の前面に出すと、モラージュが出来なかった場合にダメージが大きくなる。その危険回避のためにも、最後に「地域の要望」として掲げるスタイルのほうが現実的ではないか。</li> </ul>  |
| 会長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>モラージュは地域の活性化に寄与するものとして地域の期待も大きいことから、皆さんの意見を踏まえた形で「上河内地域がめざす姿」の中に入れ込むとともに、「地域の要望」として盛り込んで投げかけていくこととしたい。</li> <li>また、「国・県道の道路整備」では、県道小林・逆面線道路改良工事について表現を整理し、重要性をさらに打ち出すべきである。</li> <li>以上の意見を踏まえたうえで事務局で答申書の原案を作成し、次回の会議で協議のうえ確定するというところでよろしいか。</li> </ul> |
|    | (「異議なし」の声あり)  |
|    | <ul style="list-style-type: none"> <li>次に地域づくりの提案について、皆さんから出てきた意見を「まち</li> </ul>  |

|       |  |
|-------|--|
|       | <p>づくりの提言集」として事務局でまとめたところだ。</p> <p>前回は発表していただいたが、まだ発表していない方もいるので、よろしく願います。</p> <p>(市民協働に向けた地域自治センターのあり方、歴史や文化の地域間交流、合併の効果等の意見が委員より述べられた。)</p>    |
| 8 その他 |  |
| 委員    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会議の活動を地域住民にどのように周知していくのか。</li> </ul>   |
| 委員    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域情報誌の第1号に活動状況を載せることになった。今後も年4回発行予定されている地域情報誌を活用していく予定だ。</li> </ul>                                      |
| 会長    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会議のホームページを早く立ち上げるべきではないか。</li> </ul>   |
| 事務局   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・検討していきたい。</li> <li>・第2回自治会議の会議録については特に意見がなかったので、このまま公表していく。また第4回自治会議の開催予定日は7月26日午後2時としてよろしいか。</li> </ul> |
| 会長    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局の提案のとおり開催してよろしいか。</li> </ul> <p>(「異議なし」の声あり)</p>  |
| 会長    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・以上をもって第3回宇都宮市上河内自治会議を終了する。</li> </ul>  |